

- 事務所/〒940-0071 長岡市表町3丁目1-8 リナシエビル3 8階  
電話 0258-33-7005 (代) FAX0258-36-1042 E-mail : naga-wrc@isis.ocn.ne.jp
- 例会場/新潟県長岡市千秋1丁目1000-1 長岡ベルナール2F 電話 0258-29-0101
- 例会日/毎週木曜日 12:30~13:30
- 創立/1983年4月29日 RI加盟承認 1983年6月10日
- 会長 中村和文 / 幹事 近藤賛 / SAA委員長 沖野信行



## 2022-23年度国際ロータリーのテーマ 「イマジンロータリー」

2023年 2月9日 第1811回 例会

司会 SAA 諏訪部 達さん

★本日の出席者 49名中32名 (欠席17名)

★本日の出席率 65.31%

★点 鐘

★会歌斉唱 それでこそロータリー

★お食事

★会長挨拶 会長 中村 和文さん

おはようございます。今週もよろしくお願ひします。  
残念ながら、私のお話の引き出しが少ないものですから、何を話したらいいかと困りまして、本当は、卓話に取っておきたいと思っていた話をさせていただきます。卓話のショートと思って聞いて下さい。

このところニュースを賑わせている一つが地震です。2月6日にトルコ・シリア大地震が発生しました。これは朝4時過ぎだったということです。マグニチュード7.8、震源の深さは17.9km、死者が現時点で1万2千人を超え、建物の倒壊が6,500棟だそうです。昨夜のテレビニュースを観ていましたら、現地にいる方が携帯等で撮影をしたものなのでしょうか、建物がちょうど壊れる瞬間の映像が流れていました。あちらの建物はそのままボタンと崩れ落ちています。これは、私も仕事柄、疑問な点が多々あったんですね。というのは、日本では鉄筋コンクリートになりますと、鉄筋が入っておりますので、もろにボタンと潰れる事はほぼ無いのです。とこ

ろがトルコの建物は4~5階以上の建物が、崩れ落ちて瓦礫になっていました。そして、その中に鉄筋の棒があまり見えていないんですね。それと共に、ベタッと落ちたということは、組積造、要はブロックのようなもので積み上げられて造られていたのではないかと思ひました。たまたまズームアップをされたり、大学の先生の意見が出ていましたが、あの辺りの建物は組積造が多くて耐震性が弱いということらしいです。しかもあの周辺は、あまり裕福ではないというか、建物にお金がかけれないということらしく、昔ながらの組積造の弱いタイプだったということです。ですから、一旦、地震があると崩れます。



調べたところトルコは、2003~04年頃から耐震設計といって建物には強くなるようにしてきているはずなんです。古い建物だったのでしょか崩れ落ちているのが多かったです。

では、日本ではどうかというと、マグニチュード7.8に近いのが、阪神淡路大震災がありました。これは1995年に発生しており、マグニチュード7.3です。それと深さが17kmくらいで、今回のトルコの地震と力的には近いんですが、難しいのがマグニチュードというのは、その地震の持っているエネルギーのことです。それが7.8と7.3で大して違わないと思うのですが、0.5違うと約10倍以上の力の違いがあります。ということは、今回のトルコの地震は阪神淡路大震災の10倍のエネルギーを持った地震であったということです。

阪神淡路大震災で亡くなった方は、6,500人位だったかと思います。建物で倒れたのが、住宅関係は倒壊したのが11万棟くらいだったかと思います。ほぼ似ているのですが、建物は日本もその当時は結構潰れたり、倒れたりが多かったです。1995年というのは、まだ今の耐震設計になってから期間も浅く、その当時では新耐震に変わった1981年以降の建物より、以前の古い建物が多かったのです。それで倒れたり、どこかの役所の建物では4階の部分がペシャンコになった場所があったんです。それは4階の部分で配筋が変わってきて、その部分の鉄筋が少なかったからですね。1981年前は、そういう設計だったんです。それで調べてみたら、やはり阪神淡路大震災で倒壊したというのは、旧耐震で設計されたのが多かったということです。やはり耐震は非常に重要だと思って見ていました。

そこで新潟県はどうかということで、思い当たったのが、新潟県内では断層帯が9つあります。その内、長岡平野西縁断層帯は、新潟市の沖合から小千谷市にかけて南北方向に延びており、全体として約83kmの長さを有する断層帯です。この断層帯が一番長くて危険度が高いと言われています。そこで昨年、新潟県で発行された調査書に、その長岡平野西縁断層帯について記されているのは、「例えば、冬の深夜、強風時に地震があったと仮定した場合、死者が約7,900人以上、建物は約17万棟以上が倒れる」とあります。これは、阪神淡路大震災よりも多くの方が亡くなり、多くの建物が壊れるということなんです。人口も建物も少ないんですが、それだけ多くの被害があると計算上では出ています。ですから、あまり悠長なことはやってられないなという気持ちでいるんですが、阪神淡路大震災を教訓に以降の建物はどうかというと、ほとんどの場合は耐震基準を満たした建物、強度を補強したりといろいろとされてきています。それによって、地震がきてもペシャンとなるのは、無くするということがされています。新耐震基準の計算をされている建物は、要するに1981年以降の建物についてはほぼペシャンと倒壊することはないかと思っておりますので、皆さんも耐震構造だけは気を付けていただきたいかと思っております。事前に備えがあれば被害が軽減できると言われていますので、備えていただきたいかと思っております。私の仕事では、地震のあった後2~3年は施主から「丈夫にしてくれ」と注文をされますが、4~5年が経つてくると丈夫が薄れて冷暖房設備等の設備関係に重点が移っていきます。建物を残して人命を大事にするには、やはり耐震といえますか、そちらにもちょっと力を入れていただきたいかと思っております。今回のトルコ・シリア大地震の報道を見ましたら、そういう思いがよみがえってきました。

卓話にとっておきたかったのですが、お話をさせていただきました。これから、もっと面白い卓話が霜田さんから頂けますので、是非とも存分に聞いていただきたいかと思っております。

以上です。ありがとうございました。

## ★幹事報告

幹事 近藤 賛さん

➤ 2/2 (木) 理事会報告

議案1. 米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引き受けについて

2023年4月1日~2024年8月31日

周 燕妮 (シュウ エンジ) さん 23歳

中国・河南省 長岡技術科学大学

世話クラブ受諾、カウンセラーは長谷川啓一さん

議案2. 2023-24年度(米山ガバナー年度)の第2560地区委員ご推挙のお願いについて

ロータリー財団委員会 委員に、北國真哉さんを推薦。

他は、会報をご覧ください。

➤ ロータリーの友事務所より

次年度のロータリー手帳お買い上げのお願いが届いております。ご希望の方は、2/25迄に事務局にお声掛けください。

➤ ロータリー囲碁同好会より

日時 2023年5月20日(土) 09:30 登録受付

10:00 開会式 16:00 表彰式と記念撮影

会場 東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室

主催 ロータリー囲碁同好会

共催 第2580・2750地区ホストクラブ 東京 RC

参加料 7,000円(昼食代、賞品代等含む)

ご希望の方は、5/12迄に事務局にお声掛けください。

## ★ニコニコ情報

山田 雅昭さんより

「3/11に津南の雪まつりがあります。それに伴いまして弊社で『スカイランタンツアー』を作りました。

テレビCMは来週から放映をします。

ランタンは、お願い事などを書いて空に打ち上げるものです。幻想的で素晴らしいお祭りになっています。ただ、プライベートで皆さまが行かれても、入場規制がかかっておりまして行けません。

この日に関しては、グリーンピア津南にお泊まりいただくか、こうしたツアーにご参加をいただくかでないといけない状況になっています。もし、よろしければご参加をいただければと思います。よろしくお祈いします。」



★卓話  
「自己紹介」

霜田 英一さん



★点鐘

**【次回例会のご案内】**

**2月16日(木) 12:30 ~**

**卓話 平石優介さん**

於;長岡ベルナール チェルシー

❁ 2月16日(木) 例会のメニュー

- |     |                     |        |
|-----|---------------------|--------|
| 小鉢  | 小松菜・人参・もやしの浸し       | (小麦)   |
| 温鉢  | あ巻玉子 みぞれあん掛け        | (小麦・卵) |
|     | (穴子などを巻いた玉子焼き)      |        |
| 揚げ物 | 蓮根と椎茸のはさみフライ・小フグフライ | (小麦・卵) |
| ご飯  | 白飯                  |        |
| 椀   | 豚汁                  | (小麦)   |
| 水菓子 | 大将李 ジュレ掛け           |        |

※内容に変更が出る場合がございます。

